

「サイエンスカフェ in 静岡」第 157 話 (2022 年 9 月 29 日)

テーマ : 「ゲーム人工知能の進歩」

講師 : 保木 邦仁 (電気通信大学大学院情報理工学研究科・准教授)

会場・オンライン講演

■ **参加人数** 49 名 (会場 : 14 名 オンライン : 35 名)

■ **アンケート回答人数** 20 名 (会場 : 6 名 オンライン : 14 名)

■ **ご職業**

会社員 : 4	公務員 : 1	教員 : 3	自営業 : 1
主婦・主夫 : 4	小学生 : 0	中学生 : 0	高校生・高専生 : 0
大学生・大学院生 : 1		その他 : 6	不明 : 0

■ **年齢**

19 歳以下 : 0	20 代 : 2	30 代 : 0	40 代 : 4
50 代 : 4	60 代 : 6	70 代以上 : 4	

■ **ご住所**

葵区 : 3	駿河区 : 4	清水区 : 3	富士市 : 0
焼津市 : 2	掛川市 : 0	富士宮市 : 0	藤枝市 : 1
浜松市 : 1	静岡県内その他 : 3		静岡県外 : 3

■ **この企画をどのようにお知りになりましたか。(複数回答有)**

継続参加による周知 : 4	静大のサイエンスカフェホームページ : 9	
サイエンスカフェのポスター (学校やバスで掲示されているもの) : 9		
SNS を通じて (サイエンスカフェの Twitter を含む) : 3		
職場などの情報回覧 : 3	知人の紹介 : 1	その他 : 1

■ **講演内容についてのご意見や感想・質問などをご自由にお書きください。**

(20 歳代)

- AI が囲碁将棋で人間に勝った。というニュースは見ていましたが、こんな変遷

があったとは知りませんでした。また、値付けやモンテカルロ法による認識など、どのように AI が認識しているか少しだけわかりました。今は複雑なビデオゲームにも挑戦していると聞き、驚いています。

- 大変興味深い内容でためになりました。

(40 歳代)

- とても刺激的なお話でした。どうプログラムを組むのかのアイデアを垣間見ることが出来て勉強になりました。
- コンピュータ将棋に革命を起こした保木先生の講演を聴くことができ、非常に貴重な機会となりました。コンピュータが人間を徐々に打ち負かしていく歴史はある種の緊迫感に満ちており、保木先生のお話に引き込まれました。
- 興味深く聞くことができました。ありがとうございました。
- 久しぶりに講義を受けられて楽しかったです。レジメがあるともっと内容が理解しやすかったかなと思いました。

(50 歳代)

- 非常に興味深い話で、楽しかったし勉強になりました。
- とても分かりやすい内容でよかった。ただ専門用語の説明は画面の隅にでも出してあげばいいのにな。と思った。
- アリゴリズムの概略が分かって良かった。
- Office に登場するイルカの「カイル君」から始まり、Siri で終わる内容は興味深かったです。私も、Siri の進化に注目しておきます。

(60 歳代)

- ゲームでは人間は勝てない時代になってきた。
- 難しかったが、わかってほしい気持ちが伝わり、とても良かった。
- 私は長年の将棋ファンで、以前から保木氏のことを存じておりました。今回、氏のご講演を興味深く聴講させていただきました。将棋 AI が果たした役割は「ヒトより強い将棋ソフトを作ったというだけでなく（ヒトとは異なるプロセスで）AI のクリエイティビティを広く世に知らしめた」ことだと思っています。すでに発表されている論文の組み合わせで、ノーベル賞級の成果は生み出せないものでしょうか。
- 囲碁や将棋もオンラインゲームもやったことがないので、講演内容が理解でき

なくともう

- 非常に難しかったです。難しいことをクリアして高度な将棋ソフトを作成されたと理解しました。

(70歳代)

- チェス、囲碁、将棋をやったことはないけど、コンピューターと各名人が対戦し、人間がコンピューターに、勝ったり負けたりというニュースを耳にしたことがあります。やはり、人間が負けるのは悔しいですが、世の中の進歩には驚かされました。そのコンピューター将棋を開発されたすごい方のご講演を聴くことができよかったです。ありがとうございます。
- ちょっと難しかったですけど、逆に興味を持ちました。もう AI は初期的な「意識」(自分で考えるという事です)を持っているのかも知れませんね。
- 数年ぶりの対面講座でとても楽しい時間でした。第7話から参加していますのでこれからも続けていきたいです。
- 将棋も囲碁も知らないのでゲームのやり方はわかりませんでしたけど、ゲームソフト開発の考え方が興味深かったです。私には内容が高度すぎて理解できないところがありましたけど、聞いていて楽しかったです。

- サイエンスカフェ in 静岡の運営方法などについてのご意見・ご提案などございましたら、ご自由にお書きください。

(40歳代)

- 対面で質問が出来るのが良いと思いました。最後の質問受付の時だけ、(例えば)司会者の左耳と講演者の右耳に bluetooth イヤホンをつければ、ハウリングを心配せずに zoom 参加者からの質問を音声で受け付けられるかもしれないと思いました。骨伝導のイヤホンだと、耳を塞がないので、イヤホンを付けたまま会場の方々の質問も聞けます。
- エコーもマイクで拾われていたためか、音声若干聞き取りにくかったです。

(50歳代)

- 理学部生物学科の後藤寛貴先生の講演を聴いてみたい。

(60歳代)

- 後で見たいものもあり、on demandでも拝見できるようにして欲しい。
- もっと自分に興味のある講演を聴くことにします。
- 初めて参加させていただきました。私にとっては非常に高度なレベルの講演会なのかもしれませんが、1回ではわからないのであと数回聴講させていただきたく思います。

(70歳代)

- 頂いたコーヒーカップを持って（今はコーヒー等は無いですが）会場にも行きたいのですが、歳のせいかだんだんオウチャクになってオンラインが楽で良くなってきました。ダメですね（笑）
- レジュメは簡単なものでもよいので必ず用意して頂けたら嬉しいです。お忙しいとは思いますがよろしく願いいたします。
- 実際に出席する方法とオンライン参加とあるのは良いことだと思います。私が科学の知識が足りていないのはわかっていますが、新しい研究成果など聞けるのがうれしくてたまりません。長く続けていただきたいです。